

○調査報告書公開にあたっての町教育委員会からのメッセージ

本町の中学生が自ら命を絶たれてから、1年が経ちました。

本町の中学生が自ら命を絶たれたことと、転校前の中学校で発生したいじめとの因果関係については、現在、本町いじめ問題対策審議会の第三者委員によって、詳細な調査・検証が進められておりますが、この場をお借りして、亡くなられたお子さまのご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、最愛のお子さまを亡くされたご親族の皆さまに、あらためて深くお悔やみ申し上げます。

町教育委員会(以下「教育委員会」としましては、現在進行中の調査・検証に全面的に協力するとともに、その結果を踏まえ、被害生徒のご親族との対話や再発防止に向けた取り組みを今後も進めてまいります。

また、教育委員会としては、いじめのない学校園づくりを目指して、町内の子どもたちや教職員と共に、地道な取り組みを積み重ねていきたいと考えております。

こうした中で、被害生徒のご親族の思いとともに、調査報告書の公開を通じて、教育委員会としての今後の対応に向けた強い決意をお伝えするとともに、町内の学校園において、子どもたちと教職員が共にいじめの防止および「いのち」についてあらためて考える取り組みを進めてまいります。

【町民の皆さまへのお願い】

この報告書の公開にあたり、町民の皆さまには以下の3点についてご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 事実と異なる情報の拡散を控えてください

被害生徒およびご親族の名誉を守るため、事実と異なる情報を発信し、誤解や憶測によって名誉を傷つけることのないよう、十分にご配慮ください。

2. 子どもたちと教職員の取り組みを支えてください

当該の学校に通う子どもたちや教職員は、これまでの出来事を真摯に受け止め、自分たちに何ができるかを考え、それぞれの立場から人と人とのつながりを回復しようとしています。そのような姿勢を、ぜひ温かく見守り、ご支援いただきますようお願いいたします。

3. 町内のいじめ防止の取り組みにご理解をお願いします

調査報告書の提言を受け、町内の各学校園では現在、いじめの防止や「いのち」の大切さを考えるさまざまな取り組みが行われています。これらの活動が実を結ぶよう、地域の皆さまからのご支援とご理解をお願いいたします。

以上の3点は、報告書公開を機に、町内のすべての子どもたちと教職員が、被害生徒やご親族の想いを忘れず、それぞれの立場から人とのつながりを大切にし、安全で安心な学校生活を実現するために欠かせないものと考えております。

今後とも、教育委員会として、町内各学校園と連携しながら、いじめの防止および「いのち」について考える取り組みを継続してまいります。

引き続き、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。